

2024年  
小学3・4年生

# 夏休みにおすすめの本

『ふでばこのくにの冒険』 K913 ムラ  
村上しいこ 作 岡本順 絵 童心社

ママが家を出ていってから、修人(しゅうと)はらんぼうでいじわるな子になってしまいました。そんなある日、修人そっくりの人形「ボーイ」に修人がおしこめていたやさしい気持ちが流れこみ、自分の意志で動き出します。ボーイは修人のやさしい気持ちを取りもどすため、ふでばこのくにに住人たちといっしょに冒険を始めます。読んだあとにやさしい気持ちになれる1冊です。



『ウィリアムの子ねこ』 K933 フラ  
マージョリー・フラック 作 まさきりこ 訳  
徳間書店

ある朝、小さな男の子のウィリアムは町でまいごの子ねこに出会いました。ウィリアムは子ねこにたずねました。「どこからきたの?」でも子ねこは「ミューミュー」というだけです。そこでウィリアムは子ねこをけいさつしょへ届けることにしました。ところが子ねこのかい主という人が3人もあらわれます。さて、子ねこはだれのねこになるのでしょうか? 町の人たちみんなが幸せになるお話です。



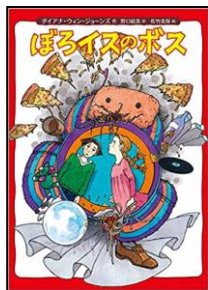
『にゅうどうぐも』 ミズ E ノサ  
野坂勇作 作 根本順吉 監修 福音館書店

むし暑い夏の日。勝と誠はわた雲がつらなる空の下、山でせみ取りをしました。昼ご飯を食べた後、お母さんとおばあちゃんは買い物にでかけてしまいます。空を見ると入道雲がむくむくと盛り上がり近づいてきます。夕立がやってくるのです。



『ぼろイスのボス』 K933 シ  
ダイアナ・ウィン・ジョーンズ 作 佐竹美保 絵  
野口絵美 訳 徳間書店

サイモンとマーシャの家にある、むらさきとオレンジのしましまの生地がはってある古いひじかけイス。ぼろぼろになってしまったので、燃やして捨てようと納屋にしまいました。ところが、突然人間に変身してしまったのです。サイモンとマーシャはこのボロイスを家につれて帰りますが、家族にあれこれとさしずしているいろいろな騒ぎを引き起こします。



『ねこまつりのしょうたいじょう』 K913 イ  
いとうみく 作 鈴木まもる 絵 金の星社

小学校3年生の耕太は、アイスの棒に「ネコマツリ ショウタイ」という文字を見つけました。ドキドキしながら書かれた場所に行くと、200匹ものねこが集まってきて、12年ぶりのねこまつりのために、3つのおそなえものを用意してほしいと頼みます。ねこまつりの担い手として選ばれた耕太は、期限までにおそなえものを見つけることができるでしょうか。



『くしゃみくしゃみ天のめぐみ』 K913 マ  
松岡享子 作 寺島竜一 絵 福音館書店

すごいくしゃみの持ち主「くしゃみのおつかあ」、起きているときもねているときもいつもしゃっくりをしている「とめ吉」、台所のたなにのせてあるものがバツバツと落ちてくるほどのおいびきの持ち主「かん太」、音とおいしいおいしい、天下一品の大きなおならをするおじいさん、ひどいなまけもので大めしぐらいの「あや太郎」。むかしむかしのお話が5つあります。さあ、きみはどの話が好き?

